

## 再開へ向けまた一步

# 一般社団法人休保共済会が設立登記 休業保障制度の運営主体に



第45回臨時大会で発言する森明彦  
共済部部長

9月9日の保団連第45回臨時大会で、一般社団法人を設立し、認可制度として休業保障の募集を開始することが決定された(本紙既報)。

これを受けて、一般社団法人全国保険医休業保障共済会(休保共済会)の設立登記を行い、このほど手続きが終了した。現在業務開始の準備を行っており、近々休業保障の認可申請を関東財務局東京財務事務所に行う予定である。認可を得て2013年3月募集開始、同年8月1日、包括移転、認可制度の責任開始となる予定である。

### 掛金額を維持 満期まで変わら ない仕組み

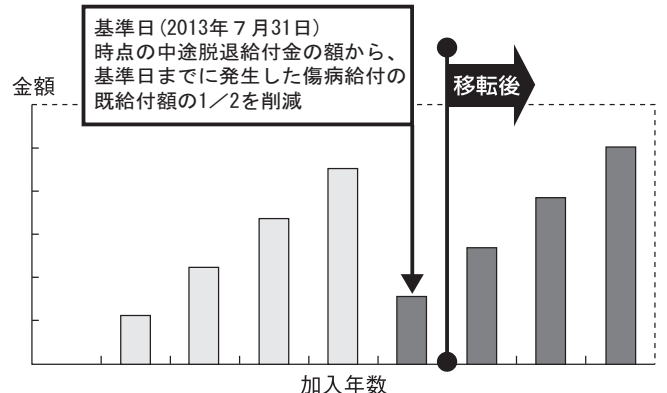
1口あたり掛金額の変更は行わず、低い掛金を維持する。

「加入時のままの掛金で、満期まで原則変わらない」仕組みも変更しない。

### 傷病休業給付 金の内容は変更 しない

給付額は、自宅療養給付金・1口1日6000円、入院・1口1日6000円、入院・1口1日2000円加算、5日免責。通算500日まで給付、さらに連続して休業され

### 移行前に傷病の給付事由が発生している 加入者の中途脱退給付金のイメージ図



包括移転前の傷病給付が高額でも削減額は0までで、マイナスからのスタートにはならない。

### 中途脱退給付 金の傷病給付を 理由とした削減 をやめる

実績配当方式で定める給付額表により、脱退時に給付する仕組みは変更

せず、移行時の給付額表は2005年当時と同じものとなる予定である。これまで、傷病の既給付がある方は、既給付額の2分の1を削減して給付していたが、移行後に

### 傷病への備えを 厚くするため、 満期祝金は廃止 する

発生した傷病以降の分からは、削減しない。移行前(2013年7月31日まで)に発生した傷病分については削減の上、移行額を確定する。移行前の傷病で給付を受けていない加入者は、将来にわたり削減なく中途脱退給付金を受け取れる。

### 満期祝金廃止に 伴う既加入者への 代償措置を実施

傷病給付を守るための措置とはいえ、満期まで加入していたら「満額給付されたはず」という、加入者の期待にはお応えできないことになる。これに対し、既加入者全員に代償措置をとる。

先に述べた中途脱退給付金の削減は、傷病給付を受けた方と受けていない方との公平性確保と、削減分を将来の傷病給付の支払準備に充てることが目的であった。削減をやめることにより、傷病給付の支払準備が手薄になる。

このため、満期祝金を廃止することで、制度の財政的な安定を図ることとした。満期祝金は、70歳以上で生存脱退した場合に中途脱退給付金に加算して支払うもので、70

歳未満で脱退する場合との格差が大きいことに金融庁からも指摘があり、これに応じた措置となる。

### 移行時に受給権が発生 している満70歳以上の加 入者はもちろん、受給権 の発生していない70歳未 満の方、加入10年未満の 方も含め、全員を対象と する。

「社会保障・税一体改革」を強引にすすめる野田政権は、国民の要求よりも財界や米国の要望を優先する政治姿勢をますます鮮明にしている。国民医療と保険医の生活権利を守るために、野田政権の強硬姿勢に不安を抱く多くの人々と連携し、健康で不安なく暮らせる社会をめざして、運動を強めるときである。健康で文化的な最低限度の生活としての生存権の在り様を現在の社会保障改革の課題と結び付けて考えた。

### 『月刊保団連』10月号 読み どころ

#### 特集 生存権と社会保障

【執筆】森川 清/後藤道夫/吉永 純/田端晃博/荒井純二/早川和夫  
【論考】検証「低線量内部被曝と健康(最終回)」/松井英介  
【レポート】行政が医療を破壊した/真々田弘  
【診療研究】大人の発達障害(2)米田衆介、全部床義歯調整のポイント(2)小野圭昭

## 寄稿

### 再開に向けて全国の会員の 力を結集しよう

宮崎県保険医協会会長 桑原大祐

2006年4月1日より新保険法が施行され、休業保障制度は保険業法の枠内で規制されることとなった。そのため新規・増口加入を停止せざるを得ず、会員の生活を守るための3大共済制度普及の1つを失った。

アメリカからの圧力の中で、どのような対応をすべきか熱心な討議がなされた。この6年間、会員の協力を得ながら保団連・協会は、自主共済

年目となるが、結成2年度に休業保障制度の認可申請を関東財務局東京財務事務所に行う予定である。認可を得て2013年3月募集開始、同年8月1日、包括移転、認可制度の責任開始となる予定である。

休業の際の会員の苦悩は大きなものがある。現在の協会会員数は1187人。医師、歯科医師の絶対数が少ない生活の負担を軽減して体調を回復させていくに、1日も早い再開に向けて進んでいく。



くわしくは、募集時に配られる募集資料をご覧ください。

医師・歯科医師向け

ドクターによるドクターのための

## 第13回開業セミナー

後悔しない! 失敗しない! 開業の実践ノウハウ

日時 11月11日(日) 10:00~16:30

参加費: 医師・歯科医師 3,000円  
(同伴者1名につき半券として1,000円)

定員: 100名

会場 神奈川県保険医協会会議室  
「横浜駅」きた西口出口より徒歩3分

申込 ●事前申し込み予約制  
電話、FAXまたはホームページからお申し込み下さい。

お問い合わせ・お申込みはこちら

神奈川県保険医協会  
開業セミナー担当まで  
TEL: 045-313-2111  
FAX: 045-313-2113

※参加費は事前にお振込み下さい。  
【郵便振込】  
口座名 神奈川県保険医協会  
口座番号 00260-2-2220

○通信欄に「開業セミナー参加費」とご記入下さい。  
○当日キャンセルの場合は、返金は致しかねます。  
後日資料をお送りいたします。  
●入金確認後次第「受講証」をお送りいたします。

密度の高いセミナーでした。  
休日1日を使って参加した  
価値がありました。  
(前回参加者アンケートより)

### プログラム

講演 雇用主となるための心構え  
— 雇用管理のポイント

シンポ 職員採用の裏話  
ランչォンセミナー 1級建築士から見た  
開業形態のメリット・デメリット

講演 調達限度額から考える  
クリニック開業計画

シンポ 融資現場の実情  
講演&体験談 新規個別指導体験談  
保険請求の基礎知識

シンポ 先輩開業医による  
開業経験シンポジウム